

令和7年度 越前町立朝日中学校 スクールプラン

◇保護者・地域の願い

- ・学習、部活動、校外活動等に生き生きと前向きに取り組んでほしい
- ・いじめがなく、安心して楽しく学校生活を送ってほしい
- ・ふるさとに愛着と誇りをもってほしい

◇生徒の実態

- ・明るく素直で、親近感がもてる
- ・行事等で団結力を発揮し、努力する
- ・SNSの使用等、自己管理に課題がある

【校訓】 「進取」「精思」「創造」
【教育目標】 志高く 思い深く 未来を拓く 生徒の育成

【目指す学校像】

- ・チーム朝日で、意図的・計画的・組織的に教育活動に取り組む学校
- ・安全で安心な教育環境を築き、活気と笑顔あふれる学校
- ・生徒・保護者・地域に信頼される学校

【目指す生徒像】

- ・自ら課題を見付け、見通しをもち、自ら解決しようと取り組む生徒
- ・多様性を大切にし、違いを認め合い、尊重し合える生徒
- ・心身ともに健康で、たくましく活動する生徒



◇越前町教育目標

すべての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現

◇学校教育方針

個性と協働が共存する学校教育
～個性を発揮し多様な人々と協働しながら課題に取り組む～

◇朝日地区小中連携目標

子どもの育ちをつなげよう
～主体・協働の実現～

確かな学力

- ◎主体的・協働的な学びの実現
- ・個に応じた学習指導の実現

- ・生徒主体の協働探究プロジェクト学習の質を高め、幅広い発信を通してより深い学びにつなげる。
- ・ICTを取り入れた様々な学びの形態を設定し、生徒の主体的な学びへとつなげる。
- ・授業や家庭学習の中で、個に応じた課題について、自己決定の場を設定する。
- ・選択学習や全校学習会などの多様な学びの場を設定し、自分なりの取り組み方についての自己学習方法の定着を図る。

- ・「授業に主体的に取り組んでいる」と回答する生徒85%以上（「とてもよくできた」と回答する生徒50%以上）
- ・「授業や家庭学習で、自分に合った学習方法を考えたり、内容を選択したりすることができた」と回答する生徒85%以上

豊かな心

- ◎自己指導能力の育成
- ・認め合い、尊重し合える生徒の育成

- ・生活チェックリストを教員が確認し、生徒と教員で振り返る場を設ける。
- ・学級活動や生徒会活動、学校行事を通して、全生徒の主体的な活動を引き出すとともに、互いの活躍を認め合う活動の機会を設ける。

- ・「生活チェックリストの点数（7月・12月）が31点以上」と回答する生徒90%以上
- ・「自ら考え行動することで、集団（学級・学校）に貢献できた」と回答する生徒95%

重点目標

具体的取組

数値目標

体力及び心身の健康

- ◎心の安定を図る、心の変化を見取る取組
- ・健康保持の意識づくりと実践

- ・教育相談や定期的なアンケート、日頃の生徒との触れ合い等によって生徒の心の状態を把握し、問題の早期解決に努めるとともに、サポートルームの活用及びSCや関係機関との連携により、居心地のよい学級・学校づくりに努める。
- ・保健指導や保健体育の授業、委員会活動等を通して、生徒が健康・体力づくりの大切さについて自ら考え、実践する。

- ・「学校での様々な活動に安心して取り組めた」と回答する生徒95%
- ・「健康保持と体力の向上に努めて学校生活を送ることができた」と回答する生徒90%以上

家庭・地域・小学校との連携

- ◎地域に根ざした学びの充実
- ・小中連携事業の推進

- ・探究的な学びを軸としたふるさと学習を推進し、地域の未来を考え創造しようとする生徒を育成する。
- ・小中学校教員間の授業参観と研究協議を実施し、子どもの学ぶ姿を通して、学びのつながりや子どもの育ちを共有する。

- ・「住んでいる地域について、自分ができることを進んで考えている」と回答する生徒80%以上
- ・「義務教育9年間を見通して、生徒に必要な資質・能力を育むように努めた」と回答する教職員90%以上

業務改善のための取組

1. 手をかけすぎない指導…学校行事・部活動・諸会議等における、「手をかけすぎている」部分の洗い出しと改善(主体性を育む)
2. 教育DXの推進…教師の業務効率化と生徒の学習支援
3. 新たな挑戦…チーム担任制、日課表の見直し、外部機関との連携等

- ・80時間超過勤務者ゼロ
- ・月45時間未満者の割合増